

## 第49期 株主通信

2017年4月1日～2018年3月31日

### p.01 トップメッセージ

高見澤 和夫

### p.02 主要製品の概況

### p.04 トピックス

TOPICS  
1

昇降バー式ホーム柵 実証実験

TOPICS  
2

東京地下鉄様向け新型券売機納入

TOPICS  
3

2017年度グッドデザイン賞受賞

### p.05

決算データ

### p.06

会社の概要

- 株式の状況
- 役員の状況



## 世の中に必要不可欠な会社を 目指して

代表取締役社長 **高見澤和夫**

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第49期（2017年4月1日から2018年3月31日まで）営業の概況及び決算の諸事項につき、次のとおりご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善が続き、個人消費も持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調が続いておりますが、不安定な国際情勢等により、海外経済の不確実性が高まるなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社グループにおきましては、長野第三工場敷地内に建設しておりました新棟が本格的に稼働を開始し、新たな「ものづくり体制」のもと、業務を進めてまいりました。

この結果、売上面につきましては、主に交通システム機器において、計画の一部が翌期へずれ込んだこと等により、当連結会計年度の売上高は104億8千4百万円（前連結会計年度比5.8%減）となりました。また損益面につきましては、経費

の圧縮、原価の低減に取り組んできたことにより、営業利益は1億5千3百万円（同8.6%増）、経常利益は1億6千8百万円（同47.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2千5百万円（同27.9%増）となりました。

当社グループでは、主力製品である自動券売機等の出札関連機器について、国内鉄道事業者様より、総額約35億円になる大型案件を受注いたしました。2020年3月にかけて複数年にわたり設置が予定されており、現在、当社グループを挙げてホームドア事業の推進とともに、この案件に取り組んでおります。

今後も、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器を中心に、社会インフラの分野で「必要不可欠な会社」を目指して邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2018年6月

## 主要製品の概況



### 交通システム機器

売上高

38億5千1百万円

前期比18.8%

交通システム機器部門では、乗車券自動券売機・自動精算機・ICカードチャージ機等の「出改札関連機器」、扉が横方向にスライドして開閉するタイプの可動式ホームドアや、3本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの昇降バー式ホーム柵等の「ホームドアシステム」を開発・製造・販売しております。

当期におきましては、主に出改札関連機器において、計画の一部が翌期へずれ込んだこと等により、売上高は38億5千1百万円となり、前期と比べ18.8%の減少となりました。



JR九州様 鹿島中央駅



### メカトロ機器

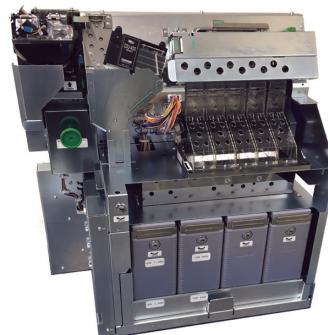
売上高

27億7千6百万円

前期比3.9%

メカトロ機器部門では、当社独自のコア技術であるT (Ticket:チケット)、B (Bill:紙幣)、C (Coin:硬貨)、C (Card:カード) 処理技術を応用したユニット製品を開発・製造し、金融機関向けATMや駐車場の精算機等を製造する装置メーカーに販売しております。

当期におきましては、東南アジアに向けてグローバルコインユニットの出荷が開始されるとともに、中国向けのユニット製品が堅調に推移しましたが、主に国内向け通貨関連機器の売上高が減少したことにより、売上高は27億7千6百万円となり、前期と比べ3.9%の減少となりました。



グローバルコインユニット



## 特機システム機器

売上高

17億2千5百万円

前期比 18.4% 

特機システム機器部門では、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムの開発・製造・販売をしております。

セキュリティシステムでは、オフィスや工場などのセキュリティ管理を目的に設置されるセキュリティゲートを主力製品としています。また、レジャー施設などで、入場券発売機などの機器とセキュリティゲートを組み合わせて来場者管理を行う「入退場管理システム」も扱っております。

防災計測システムでは、特定の場所に備え付けて震度を計測する「設置型地震計」、レスキュー隊

が地震被災地に持ち込み、余震による二次被害を防止する「可搬型早期警報地震計」、列車やエレベーターなどの運行システムと連携し、大きな揺れが到達する前に機器の動きを停止させ、被害の軽減に役立つ「早期地震警報システム」を扱っております。

パーキングシステムでは、駐輪場管理システムに関する製品として、電磁式ラックや自動精算機を扱っております。また、グループ会社である(株)高見沢サービスにおきましては、駐輪場管理業務を行っております。

当期におきましては、セキュリティシステム、防災計測システム、パーキングシステムのいずれも前期の売上高を上回ったことにより、売上高は17億2千5百万円となり、前期と比べ18.4%の増加となりました。



福岡市庁舎自転車駐輪場様



可搬型早期警報地震計



## 01 昇降バー式ホーム柵 実証実験

当社は、低コストで設置できる新しいタイプのホームドアとして、国土交通省鉄道技術開発費補助金の支援を受けて「昇降バー式ホーム柵」の開発を進めております。

この度、従来型と比べて両側の支柱の高さを低くし、乗務員の視認性を向上させるなどの改良を行い、小田急電鉄様のご協力のもと、2017年9月から2018年3月まで小田原線愛甲石田駅（神奈川県厚木市愛甲）において実証実験を行いました。



小田急電鉄様 小田原線愛甲石田駅



東京地下鉄様 銀座線上野駅

## 02 東京地下鉄様向け新型券売機納入

当社は、東京地下鉄様が東京都交通局様と共同で開発・施行運用に取り組んできた旅行者向け券売機の開発にご協力させていただいておりましたが、2018年3月より導入が開始されました。

この券売機は、7ヶ国語（日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、フランス語、スペイン語、タイ語）に対応しており、通常より大型の操作画面に表示される駅名や路線図、観光スポット、駅番号などから降車駅を選択し、乗車券を購入することができます。今後、全69駅に順次導入される予定です。

## 03 2017年度グッドデザイン賞受賞

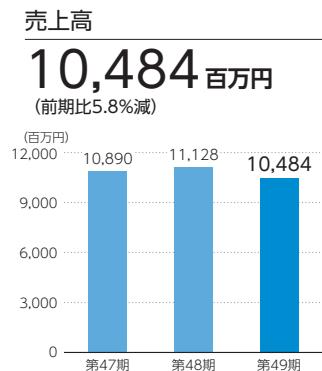
当社は、従来の堅牢なイメージのセキュリティゲートとは異なり、近年、お客様よりご要望が増えていたスタイリッシュなデザインの新型セキュリティゲートを開発してまいりました。この度、そのTAG-13000シリーズが「2017年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

威圧感を軽減するため、透明感のあるガラス素材を基調としながら、入場時と退場時に異なる印象を与える非対称フォルムを採用したことなどを評価していただきました。



TAG-13000シリーズ

## 連結財務ハイライト



## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 第48期	当期 第49期
流動資産	9,899	9,979
固定資産	5,030	5,011
資産合計	14,929	14,990
流動負債	8,046	8,193
固定負債	4,189	4,010
負債合計	12,236	12,204
株主資本	2,669	2,650
その他の包括利益累計額	24	135
純資産合計	2,693	2,786
負債純資産合計	14,929	14,990

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前期 第48期	当期 第49期
売上高	11,128	10,484
売上総利益	2,624	2,608
営業利益	140	153
経常利益	113	168
親会社株主に帰属する当期純利益	19	25

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前期 第48期	当期 第49期
営業活動によるキャッシュ・フロー	698	146
投資活動によるキャッシュ・フロー	△628	△119
財務活動によるキャッシュ・フロー	252	△515
現金及び現金同等物の増減額	321	△488
現金及び現金同等物の期首残高	2,877	3,198
現金及び現金同等物の期末残高	3,198	2,710

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。<http://www.tacy.co.jp/>

# 会社の概要

## 会社の概要 (2018年3月31日現在)

商号	株式会社高見沢サイバネティックス
英文商号	TAKAMISAWA CYBERNETICS COMPANY, LTD.
設立	1969年10月1日
資本金	700,700,000円
従業員	421名(単体) 610名(連結)

## ■主な事業内要

区分	主要製品
電子制御機器	交通システム機器 自動券売機、定期券自動券売機、自動精算機、ICカード入金機、ICカード発売機(駅務用)、券印刷発行機、ホストシステム、ホームドアシステム 他
メカトロ機器	硬貨処理関連機器、紙幣処理関連機器、カード処理関連機器、発券処理関連機器、OEM製品開発 他
特機システム機器	パーキングシステム、セキュリティシステム、入退場管理システム、防災計測システム、コインゲート、カード発売機、オープン温度試験槽、各種計測器 他

## 役員の状況 (2018年6月28日現在)

代表取締役社長	高見澤 和 夫	
専務取締役	辻川 秀 邦	
常務取締役	中村 淑 寛	
常務取締役	岩岡 修	
取締役	竹田 一 雄	
取締役	花岡 伸 一	
取締役	高橋 利 明	
取締役	下里 雄 二	
取締役	松浦 秀 昭	社外取締役
取締役	木村 敦 則	社外取締役 独立役員
常勤監査役	大井 明 典	
常勤監査役	浮田 健	
監査役	倉田 民 男	社外監査役 独立役員
監査役	田 中 勝	社外監査役

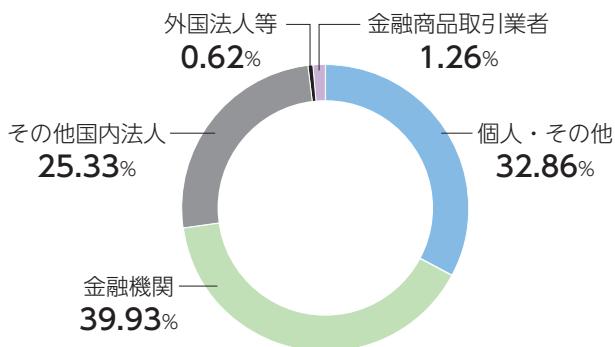
## 株式の状況 (2018年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 14,800,000株
- 発行済株式の総数 4,525,000株
- 株主数 876名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託富士電機口 再信託受託者資産管理サービス 信託銀行株式会社	1,138千株	25.87%
富士通株式会社	450	10.23
高見沢サイバネティックス 従業員持株会	274	6.23
富士通フロンテック株式会社	250	5.68
I D E C株式会社	225	5.12
株式会社みずほ銀行	175	3.98
高見澤和夫	166	3.78
株式会社三菱東京UFJ銀行	100	2.27
株式会社常陽銀行	100	2.27
レシップホールディングス株式会社	100	2.27

※持株比率は自己株式126,369株を控除して計算しております。  
 ※株式会社三菱東京UFJ銀行は、2018年4月1日をもって、株式会社三菱UFJ銀行に商号変更しております。

## ●所有者別株式分布状況



## 株主メモ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	6月下旬
■基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当を行う場合 毎年9月30日
■株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
■特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
■公告方法	電子公告 当社は公告を下記ホームページに掲載 しております。 <a href="http://www.tacy.co.jp">http://www.tacy.co.jp</a>

### お知らせ

#### 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

#### 「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなさる株主様は大切に保管ください。

### ホームページのご案内

高見沢グループの製品・サービス、最新ニュース、決算情報の詳細など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を掲載しておりますので、ご利用ください。

<http://www.tacy.co.jp>

高見沢サイバネティックス

検索



株式会社 **高見沢サイバネティックス**

〒164-0011 東京都中野区中央2-48-5  
TEL : 03-3227-3361 (代表)

UD  
FONT



本冊子は環境保全のため植物性インキで印刷しています。